

平成30年度第2回 国土交通省東京航空局 総合評価委員会
審議概要

開催日及び場所	平成30年8月24日（金）九段第二合同庁舎 10階共用会議室
委員	委員長 長谷川俊明（長谷川俊明法律事務所 弁護士） 委員 轟 朝幸（日本大学 理工学部 教授） 委員 鎌田 裕美（一橋大学 大学院経営管理研究科 准教授）
内容	・ 2号議案審議
各委員からの意見・質問	別紙【議事要旨】のとおり
委員会による具申内容	委員から指摘等のあった事項については、今後検討をしながら手続きを進めること。

【議事要旨】各委員からの意見・質問

議事. 2号議案審議（個別案件）

（1）評価基準の設定【政府調達対象／技術提案評価型（S型）】

○東京航空交通管制部空気調和設備工事

（質問）技術提案の評価基準に関し、「0点」と「不採用」の評価の違いは何か。また、不採用となった提案はどのように扱われるのか。

（回答）「0点」については、履行義務が生じるが、「不採用」となった提案は不適切な提案として履行を認めないということ。

（質問）本工事の工事難易度を「難」とする理由は何か。

（回答）工事難易度については、施工の内容、規模、現場条件等を総合的に勘案し設定。本件は管制等の施設を運用しながら施工する工事であること、また、施工規模が大きいこと等により「難」と設定している。

（2）評価基準の設定【市場化テスト対象案件】

○東京国際空港他1空港消防等業務請負

（意見）「達成すべきサービスの質」として消火救難活動中の人身・物損等の事故発生件数を数値目標に掲げているが、航空機事故が発生しなければ、活動中の事故も発生せず、評価しづらいようにも思える。そういう意味では、緊急時に備えた訓練などの評価項目があってもいいと思う。

（3）評価基準の設定【国庫債務負担行為案件】

○電気設備保全業務

（意見）評価基準の「業務責任者の常駐」とは平日昼間帯とのことだが、定義は明確にしたほうが良い。

（質問）最近では、例えば電力系の保守点検業務に「IoT」や「AI」などを活用するケースも見られるが、こういった提案は評価されるのか。

（回答）提案の内容次第では評価可能と考える。

（4）技術提案の評価【政府調達対象／技術提案評価型（S型）】

○東京国際空港16R進入灯設置その他工事

（意見）設定する技術提案のテーマによっては評価基準の例示が漠然としたものも見受けられ、創意工夫として何を求めているのか伝わりにくい面もあったように感じる。

○東京国際空港新貴賓室新築工事

（質問）同様の提案内容で、加点されている提案とオーバースペックとして加点していない提案があるが、違いは何か。

（回答）提案が実行された場合に設計変更で増額が必要となるような提案はオーバースペックとしている。

（5）評価基準の審査・技術提案の評価【建設コンサルタント総合評価】

○平成30年度土木工事発注補助業務

・特段の意見なし

以 上